広島大学 文字・画像付き音声教材

UD-Book教科書 申請と活用



広島大学大学院人間社会科学研究科



UD-Bookの紹介

UD-Bookのコンセプト, 操作方法

UD-Book規格への期待

- e-Pat (令和3年度まで提供, PDF+EPUB規格) から新たな期待
- 固定モードでの読み上げ
- 固定モードの縦書きの読み上げ
- ・固定モードの見開き表示
- ふりがな(ルビ)のひらがな表示
- 行移モードと固定モードの同時表示
- iPad, Windows, ChromBookでの利用
- インターネットや機材環境に左右されない利用

UD-Book教科書に期待する機能はどれですか?

(複数回答可)	人数	割合(%)
様々な端末で利用できる	32	(37. 2%)
音声の読み上げができる	77	(89. 5%)
原本に近いレイアウトで利用できる	44	(51. 2%)
読み上げのハイライト表示ができる	41	(47. 7%)
見開きで表示できる	24	(27. 9%)
振り仮名がひらがな/カタカナで表示できる	40	(46. 5%)
文字の大きさを自由に設定できる	46	(53. 5%)
書き込みをすることができる	29	(33. 7%)

調査期間:2022年12月22日~2023年2月3日

回答者数:63名

UD-Bookの特徴1「見開き,原本」

原本に近いレイアウト表示原本に近いから、わかりやすい。

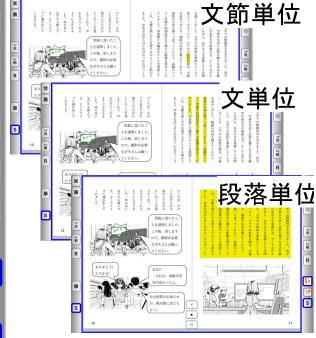
見開き表示 見開きで表示されるから、教科書の内容を理解しやすい。

TTSで読み上げ 読み方、区切り方を調整している から、TTSでも聞き取りやすい。

読み上げ文字のハイライト 読み上げ中の文節、段落をハイライトで強調



ハイライト長を変更できる



ページ番号による移動

1冊全てを対象にページ番号による 移動が可能。

UD-Bookの特徴2「行移モード」

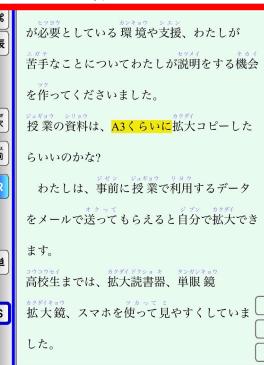
ぎょううつし 行 移モード

固定モード

- 文字のみの表示モード
- 文字拡大時画面幅で行移
- ・原本に近い表示モード
- 拡大してもぼやけない
- ・同じページを同時表示
- ・ 読み上げハイライト同期表示

ふりがな(ルビ)フォントの設定文字色の設定背景色の設定

ハイライト色の設定 ルビの文字の設定







ルビを平仮名と片仮 名から選択できるの で助かってます。



文字や行間隔を大き くできるから, 見や すくて助かってます。

製作教科について

<対象学年,教科等>

- 小学生~高校生
- ・全ての教科の製作が可能(予算状況で制限あり)
- <効率のよい製作及び提供のために>
- ・多様な申請受付
 - (学校申請, 個人申請, 教育委員会申請)
- 1 0 0ページを超える教科書の部分的な提供 (分割製作、分割納品にいよる短期間納品)

UD-Book機能紹介

- 1. 起動、教科書を開く
- 2. 固定モード
- 3. 読み上げ機能
- 4. 振り仮名表示設定
- 5. 行移モード
- 6. ハイライト表示設定



UD-Book教科書の学習への効果(複数回答)

効果	あり	割合	なし	割合	悪化	割合
スムーズ(流暢)に読む助けとなる	45	90.0%	5	10.0%	0	0.0%
文章を正確に読む助けとなる	46	90.0%	4	10.0%	0	0.0%
ひらがなや特殊音節を正確に読むことができる	44	90.0%	6	10.0%	0	0.0%
漢字を読む際の助けとなる	49	100.0%	1	0.0%	0	0.0%
文章の内容理解の速度が上がった	43	90.0%	7	10. 0%	0	0.0%
文章の内容理解が促された	45	90.0%	5	10. 0%	0	0.0%
文章を読むことに興味をもつ/楽しいと感じる	24	40.0%	31	60.0%	0	0.0%
授業や勉強が以前より楽しくなる	29	50.0%	25	50.0%	0	0.0%
テストの点数が上がった	28	50.0%	29	50.0%	0	0.0%

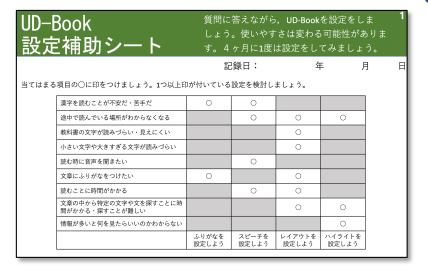
UD-Bookの機能を活用するツール

• UD-Book教科書の活用法のページ

UD-Bookが3分でわかる!? (紹介動画)



UD-Book設定シート



ふりがなを設定する 動画01 配色を設定する 動画02 書体とサイズを変更する 動画03 動画04 情報量の調整 読み上げ設定 動画05 音読練習 動画06 画面サイズを調整する 動画07 固定モード・行移モード 動画08 動画09 文章の選択

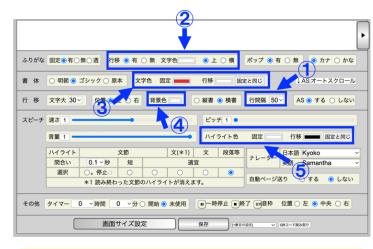
内容理解を促す

動画10

活用例:情報量の調整

動画4 情報量の調整

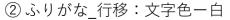
情報の量を減らす、余白を作ることで情報量 を調整することができます。

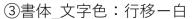


情報:ハイライトを活用した行移モードの情報量の調整では、一度にハイライトする量を変更することで、より細かい調整が可能です。また、ハイライトを行うことで情報量が増え混乱を招く場合には、背景色と同じ色のハイライトを使用することで、ハイライトが表示されなくなります。固定モードでは、多くの場合背景が白であるためハイライトも白に設定することをお勧めします。

【設定の提案】

①行移_行間隔:50





④行移_背景色:白

⑤スピーチ ハイライト色:固定一白 行移一黒

【設定の詳細説明】

①行移_行間隔: 行移モードで表示される文の行間を設定します。 $0 \sim 50$ で設定し、数字が大きいほど間隔が広くなります。

② ふりがな_行移_文字色: 行移モードのふりがなの色を設定します。

③書体_文字色:行移モードの文字色を設定します。

④行移_背景色:行移モードの背景色を設定します。

②, ③, ④を同じ色に設定します。

⑤スピーチ_ハイライト色:読み上げのハイライト色を設定します。

固定: 固定モードでのハイライトの色を設定します。 **行移**: 行移モードでのハイライトの色を設定します。

固定と同じ:行移モードの色を固定モードと同色に設定します。

Uji. Lab. 5

動画4 情報量の調整

情報の量を減らす、余白を作ることで情報量 を調整することができます。

You Tubeリンク

タイトル・概要



【設定の提案】

①行移_行間隔:50

②ふりがな_行移:文字色一白

③書体 文字色:行移一白

④行移_背景色:白

⑤スピーチ_ハイライト色:固定一白 行移一黒

【設定の詳細説明】

①行移_行間隔:行移モードで表示される文の行間を設定します。 0~50で設定し、数字が大きいほど間隔が広くなります。

②ふりがな_行移_文字色:行移モードのふりがなの色を設定しま す。

③書体 文字色:行移モードの文字色を設定します。

④行移 背景色: 行移モードの背景色を設定します。

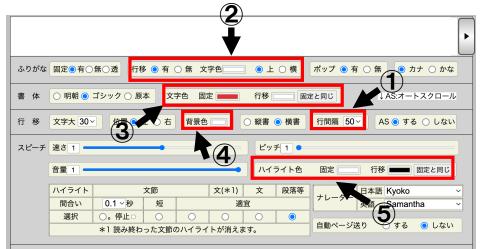
②, ③, ④を同じ色に設定します。

⑤スピーチ_ハイライト色:読み上げのハイライト色を設定します。

固定:固定モードでのハイライトの色を設定します。

行移: 行移モードでのハイライトの色を設定します。

固定と同じ:行移モードの色を固定モードと同色に設定します。



+αの情報。応用に必要な情報

情報:ハイライトを活用した行移モードの情報量の調整では、一度にハイライトする量を変更することで、より細かい調整が可能です。また、ハイライトを行うことで情報量が増え混乱を招く場合には、背景色と同じ色のハイライトを使用することで、ハイライトが表示されなくなります。固定モードでは、多くの場合背景が白であるためハイライトも白に設定することをお勧めします。

何を設定するのか?(詳細)

You Tube動画より



設定方法 1. 情報量

情報の量を減らす、余白を作ることで情報量 を調整することができます。

情報:ハイライトを活用した行移モードの情報量の調整では、一度にハイライトする量を変更することで、より細かい調整が可能です。また、ハイライトを行うことで情報量が増え混乱を招く場合には、背景色と同じ色のハイライトを使用することで、ハイライトが表示されなくなります。固定モードでは、多くの場合背景が白であるためハイライトも白に設定することをお勧めします。

【設定の提案】

①行移_行間隔:50

② ふりがな 行移:文字色-白

③書体 文字色: 行移一白

④行移 背景色:白

⑤スピーチ ハイライト色:固定一白 行移一黒

【設定の詳細説明】

①行移_行間隔:行移モードで表示される文の行間を設定します。 $0 \sim 5 \ 0$ で設定し、数字が大きいほど間隔が広くなります。

② ふりがな_行移_文字色:行移モードのふりがなの色を設定します。

③書体_文字色: 行移モードの文字色を設定します。

④行移_背景色:行移モードの背景色を設定します。

②, ③, ④を同じ色に設定します。

⑤スピーチ_ハイライト色:読み上げのハイライト色を設定します。

固定:固定モードでのハイライトの色を設定します。

行移:行移モードでのハイライトの色を設定します。

固定と同じ:行移モードの色を固定モードと同色に設定します。

UD-Bookサンプルをご利用できます!

実際に、体験をしてみないと「自分に合っているかどうか」の判断は難しいですね。

研究室で作成した図書を、UD-Book図書として提供しておりますので、ぜひご体験ください!

準備するもの

インターネットに接続できる端末 タブレット









Google Chrome

どのブラウザでも利用できますが, 品質保証のためGoogle Chromeを推奨します

これだけ!!

オープンID・パスワード

ID	パスワード
udbook_trial01	trial01
udbook_trial02	trial02
udbook_trial03	trial03

全てのIDで同一の図書を読めます。

験 方法

UD-Bookリーダーにアクセス https://hu-udsystem.com/login/student/



- ② オープンIDとパスワードを入力 UD-Bookオンラインリーダー ログイン画面
- ③ ログイン

④ 読みたい図書をクリック!

利用可能







UD-Bookを閲覧するためのサイトです。 UD-Bookは広島大学が提供する音声教材です。

ユーザーID
パスワード 2
□ ログイン状態を保持
(3) ログイン
ユーザーIDのない方: <u>UD-Book申請サイトで</u>

読書工房, 氏間和仁



UD-Bookの申請

UD-Bookの適用と申請

UD-Book(文字・画像付き音声教材)の申請時評価項目

教科書を初めて読んだ時に、1つでも当てはまる様子があればUD-Bookを申請することができます。

- 01. 読み誤りがある(不正確な読みをする)
- 02. 逐次読みになってしまう(文字を一つ一つ拾って 読んでしまう)
- 03. 勝手読みをしてしまう(字を飛ばしたり足したりして、間違った読み方をしてしまう)
- 04. 特殊音節 (きゃ・ぎゃ等) を読むのが苦手
- 05. ひらがなを読むことが苦手
- 06. カタカナを読むことが苦手
- 07. 漢字を読むことが苦手
- 08. 英語を読むことが苦手(中学生以上)
- 09. 単語の切れ目が分かりづらい
- 10. 小さな文字を読むことが苦手

- 11. 読むことに時間がかかる
- 12. 文章を集中して読むことが苦手
- 13. 文章の内容を理解することが苦手
- 14. 文章を読むと、他の人より疲れてしまう
- 15. ページめくり、抑え等、紙の教科書で必要な動作が苦手
- 16. 視力が悪い(差し支えなければ矯正後視力を記入:)
- 17. 視野が狭い・視野の一部が見えにくい
- 18. まぶしく感じる
- 19. 薄暗くなると見えにくい
- 20. 色の区別が難しい
- 21. 目が揺れてしまって見えにくい

UD-Bookの申請方法

Step1 広島大学UD-Book (文字画像付き音声教材)
ホームページサイトの検索

UD-Book





Step2 「申請方法」をクリック



UD-Bookの申請の流れ (学校からの申請)

学校登録

学校IDがない場合は, 学校登録を行います。 UD-Bookサイト



自動通知

広島大学

通知を確認後、ID 等を発行

ID, パスワード郵送

児童生徒登録

児童生徒を登録 教科書を申請

入力。

UD-Bookサイト 自動通知

発達障害等の困難 の確認後,承認 承認後 製作. 通知

UD-Book利用開始

ID. パスワード郵送

UD-Bookの申請の流れ(学校からの複数人の申請)

3名以上の児童生徒の登録の際は、エクセルシートに入力して申請できます。

① | 学校登録

学校IDがない場合は、 学校登録を行います。 UD-Bookサイト



自動通知

広島大学

通知を確認後、ID 等を発行

ID, パスワード郵送

② | 児童生徒登録

多人数申請シートを 入手、入力後、申請

入力,

多人数申請 シートを入手 申請



ェクセルファイ<mark>ル</mark> の提出

自動通知

発達障害等の困難 の確認後,承認 承認後 製作,通知

UD-Book利用開始

ID, パスワード郵送

UD-Bookの申請の流れ(教育委員会からの申請)

教育委員会が学校情報を広島大学に送ることで、各学校の学校登録の手間を省けます。

① 学校登録

学校IDがない場合は、 学校登録を行います。



広島大学

通知を確認後、ID 等を発行

ID, パスワード郵送

② 児童生徒登録

児童生徒を登録 教科書を申請 入力 UD-Bookサイト 自動通知

発達障害等の困難 の確認後,承認 承認後 製作,通知

UD-Book利用開始

ID, パスワード郵送

UD-Book利用者を指導する方の申請

- 指導者もUD-Bookを申請いただけます! どんな人が指導者として申請できる?
 - ➤ UD-Bookを利用する児童生徒を指導する方
 - ➤ UD-Bookを利用を検討する児童生徒を指導する方
 - ▶ 教育相談等でUD-Bookなど音声教材を紹介したいと考えている教育関係者

教員や教育委員会職員が申請する場合(新規・継続)

指導者が新規でUD-Book教科書を申請する場合、つまりUD-Book教科書の利用者IDを持っていない場合は、UD-Book教科書指導者申請フォームより手続きを行なってください。

継続申請の方は、指導者IDをお手元にご準備して手続きを進めてください。指導者ID などご不明な場合は、問い合わせフォームよりご照会ください。



UD-Bookの利用 (全利用者)

UD-Bookサイトで様々な情報をお知らせ!



UD-Book関連サイト

- ・UD-Bookホームページ
 - 申請, Q&A, UD-Bookリーダー取得

https://home.hiroshimau.ac.jp/ujima/onsei/index.h





- UD-Bookサイト
 - 教材入手,進捗確認,修正 https://app.udbook-hs.com





UD-Book

本サイトは、UD-Bookの申請・受け取りなどを行うために利用する サイトです。

UD-Bookは広島大学が提供する音声教材です。

音声教材は、発達障害等により、通常の検定教科書では一般的に使 用される文字や図形等を認識することが困難な児童生徒に向けた教 材で、パソコンやタブレット等の端末を活用して学習する教材で す。



本事業は、文部科学省 令和4年度「音声教材の効率的な製作方法等に関する調査研究」により実施されています

UD-Book教科書をより便利に!

- ・オンラインでの利用を推奨しています。
- Chromeブラウザの利用を標準としています。
- UD-Book教科書利用のためのドメインのフィルター解除をお願いします。
- ・学校の先生は、ぜひ利用法の動画を一度ご確認くだ さい。
- 説明会の開催を受け付けています。

オンライン説明会,説明会情報

広島大学発 UD-Book規格



UD-Book 定期オンライン説明会 2025

期 日 毎月第2火曜日 8月・2月は第3火曜日で開催します。

 $^{6/}10_{\star}^{7/}8_{\star}^{8/}19_{\star}^{9/}9_{\star}^{10/}14_{\star}^{11/}11_{\star}^{12/}9_{\star}^{1/}13_{\star}^{2/}17_{\star}^{3/}10_{\star}$

時間

第1部 10:30~11:00 第2部 18:30~19:00

プログラム

UD-Bookの特徴をご紹介

質問タイム (導入や使用など様々なご質問やご相談にお答えします!)

UD-Bookとは?

説明会参加方法

紙の本を読むことに困難を抱える 子どもたちが利用できる教材です

原本のレイアウトのままで 読み上げやハイライト表示ができる! 漢字にふりがなをつけられる!

> 使う機器を選ばない! 学校の端末でも使えるよ!



Let a grade or the creation of the creation of

UD-Bookに興味のある方であれば どなたでも参加可能 申し込み不要!



zoomで開催します ミーティングID:838 4464 1130 パスコード: 997436

お問い合わせ先広島大学 氏間研究室

Mail: uji-lab@hiroshima-u.ac.jp

広島大学発 UD-Book規格



UD-Book 訪問個別説明·相談会

みなさまの希望とニーズに応じた活用に向けた研修を開催します!

プログラム(一例)

検討 UD-Bookの概要説明会(個人・教職員向け) UD-Bookの適正検討

導入 UD-Bookの概要説明会(児童生徒・保護者向け) UD-Bookフィッティング研修

活用 UD-Book活用相談会(教職員・保護者向け) UD-Bookフィッティング研修

希望者を 募集します!

開催に向けて

開催申し込み方法

質用は? 実費のみ,研修開催に費用負担はありません どんな内容で時間は?

UD-Book活用状況やニーズをお伺いし、 相談の上決定いたします

UD-Bookとは?

紙の本を読むことに困難を抱える 子どもたちが利用できる教材です

原本のレイアウトのままで 読み上げやハイライト表示ができる! 漢字にふりがなをつけられる!





UD-Book活用環境を踏まえて, 個別に必要な研修等の開催にむ け、相談に乗ります

まずは, お気軽にお問い合わせください



https://ws.formzu.net/fgen/S796933360/

お問い合わせ先 広島大学 氏間研究室 Mail: uji-lab@hiroshima-u.ac.jp

